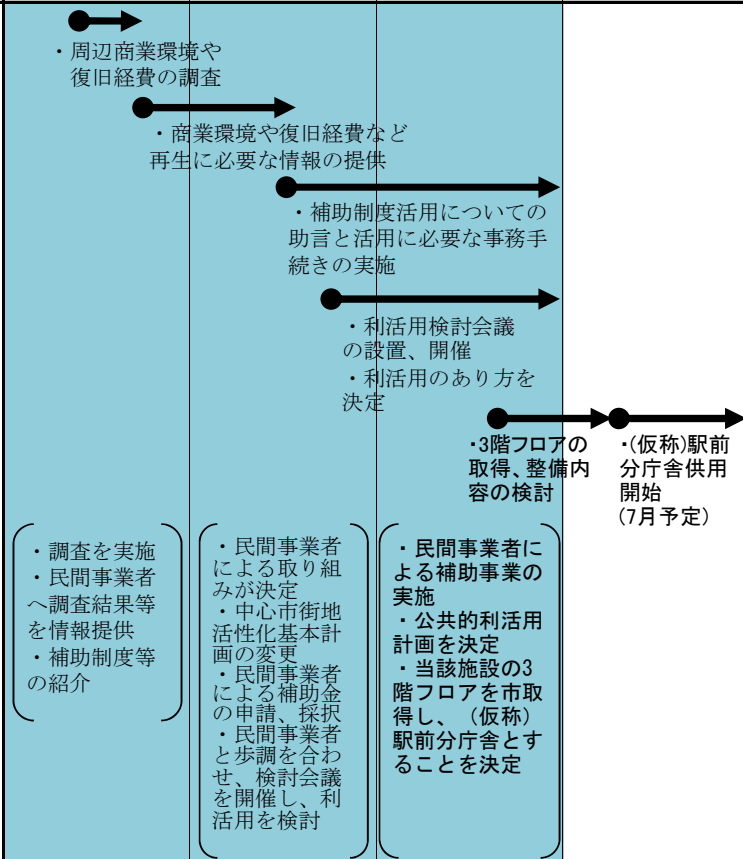


10. 個別施策工程表 ダッシュユ3

No.	項目	実施内容	事務事業名	目標	22年度	23年度	24年度	25年度	主管課 関係課
					決算額	決算額	当初予算額	当初予算額	
1	中心市街地活性化のためにジョッパル再生に協力します	<p>(1)中心市街地活性化のために、民間事業者に対して、再生に必要な様々な情報を提供し、再生事業を支援するとともに、事業が着実に進むよう取り組みを支援する。</p> <p>(2)民間事業者の進ちょく状況を歩調を合わせ、駅前市民ホールなど市の施設の取扱いや、市民の利便性向上につながるような公共的利活用のあり方を探る。</p>	弘前駅前地区再開発ビル再生事業	<ul style="list-style-type: none"> ・商業環境や復旧経費を調査し、民間事業者への情報提供を実施 ・利活用検討会議の設置・開催 ・利活用のあり方の決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺商業環境や復旧経費の調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・商業環境や復旧経費など再生に必要な情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助制度活用についての助言と活用に必要な事務手続きの実施 ・利活用検討会議の設置、開催 ・利活用のあり方を決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・3階フロアの取得、整備内容の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 商工政策課 行政経営課 情報システム課 財産管理課 市民協働政策課 市民課 子育て支援課 健康づくり推進課 弘前図書館
					4,200	0	0	64,281	
<p>○変更点(ゴシックで表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係課の追加(駅前分庁舎整備に係る関係課を記載) 									



- ・調査を実施
 - ・民間事業者へ調査結果等を情報提供
 - ・補助制度等の紹介
- ・民間事業者による取り組みが決定
 - ・中心市街地活性化基本計画の変更
 - ・民間事業者による補助金の申請、採択
 - ・民間事業者と歩調を合わせ、検討会議を開催し、利活用を検討
- ・民間事業者による補助事業の実施
 - ・公共的利活用計画を決定
 - ・当該施設の3階フロアを市取得し、(仮称)駅前分庁舎とすることを決定

No.	項目	実施内容	事務事業名	目標	22年度	23年度	24年度	25年度	主管課 関係課			
					決算額	決算額	当初予算額	当初予算額				
2	堀越地区全天候型スポレク施設建設の見直しをします	地域住民や関係団体から反対意見のある全天候型スポレク施設について、市民や関係団体の意見を聞きながら建設計画を一から見直します。	スポレク施設建設見直し事務	<ul style="list-style-type: none"> 見直し方針を決定 (H22) H23年度予算へ反映 	<ul style="list-style-type: none"> 市民懇談会経費の予算措置(6月議会) 関係団体からの意見聞き取り 市民意見の募集 委員募集 市民懇談会の開催(9月設置) 市内における検討市内会議6回開催 <p>市民懇談会の意見等を参考に、既存のスポレク施設建設計画は中止することとし、土地の活用方法については、将来の本格的整備を念頭に置きながら「多目的広場」として整備することを決定</p>	<ul style="list-style-type: none"> 見直し方針決定 方針を踏まえた取り組み <p>泉野多目的広場整備工事を実施 (決算額 20,299千円)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 泉野多目的広場供用(24年6月供用開始) 公の施設のマネジメント計画の策定(この中で今後の方向性を検討) 	<ul style="list-style-type: none"> 文化スポーツ振興課 政策推進課 財産管理課 市民協働政策課 財政政策課 行政経営課 広聴広報課 	460	20,299	1,026	814
<p>○変更点(ゴシックで表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 工程に「公の施設のマネジメント計画の策定」を追加し、これに係る主管課を追加。 												

No.	項目	実施内容	事務事業名	目標	22年度	23年度	24年度	25年度	主管課 関係課
					決算額	決算額	当初予算額	当初予算額	
3	東北新幹線新青森駅開業(全線開通)・弘前城築城400年を絶好の機会ととらえ、早急に実効性のある観光施策を行います	観光情報発信の強化、観光資源の磨上げ、受入態勢の整備などによって、誘客拡大と交流人口増加に努める。	観光振興事業ほか	<ul style="list-style-type: none"> 観光客入込数 基準値(H22) 4,551千人 目標値(H24) 4,500千人 	<ul style="list-style-type: none"> 体制整備(7月) 観光局設置 人員増 東京チーム設置(10月) 観光振興アクションプログラム策定 	<ul style="list-style-type: none"> 新規、拡充の取組(6月議会提案) 新幹線効果活用事業 弘前駅自由通路等にぎわい創出事業 おもてなし観光推進事業 など 	<ul style="list-style-type: none"> アクションプログラム進行管理 		観光政策課 国際広域観光課 文化スポーツ振興課 商工政策課
				<ul style="list-style-type: none"> 行祭事・イベント観光入込客数 基準値(H22) 4,853千人 目標値(H24) 4,900千人 	<ul style="list-style-type: none"> 新規、拡充の取組(9月議会提案) インバウンド関係事業 弘前駅周辺整備事業 観光案内誘導標識設置事業 弘前感交劇場ポータルサイト制作(H24.6月完成) 	<ul style="list-style-type: none"> 観光資源開発、充実 受入態勢整備 情報発信・PR 築城400年祭関連事業 	<ul style="list-style-type: none"> 築城400年祭継承事業 弘前城雪燈籠まつり津軽錦絵大回廊 薪能 ねふた なぬか 日スペシャル 卍フェスタ たか丸くん ほか 		
					観光客入込数 4,551千人 行祭事・イベント観光入込客数 4,853千人	観光客入込数 4,283千人 行祭事・イベント観光入込客数 4,591千人	H25年11月 取得予定		
個別施策工程表に記載									